

指定管理者管理運営状況シート

施設名	北但広域療育センター	所在地	豊岡市戸牧1029番地の11、吉井593番地の1
指定管理者名	社会福祉法人神戸聖隷福祉事業団	担当部局	健康福祉部 社会福祉課
指定期間	2023年4月1日から2028年3月31日	選定方法	☐ 公募 ☒ 非公募
指定管理料	☒ 有 ☐ 無	利用料金制度	☒ 採用 ☐ 不採用
業務内容	北但広域療育センターの設置及び管理に関する条例（平成19年12月26日条例第48号）及び指定管理者募集要綱・仕様書に定めた業務		

1 施設の利用状況

年度		2022年度 (実績)	2023年度 (実績)	2024年度 (実績)	2025年度 (実績)	2026年度 (目標)
件数						
総利用件数	(人)	8,751	8,430	8,398	9,068	9,003
	内免除利用分 (人)					
	内減額利用分 (人)					
利用 状況 内 訳	児童発達支援センター「すまいる」 (人)	3,451	3,429	3,152	3,629	3,443
	障害児（者）通所支援事業「トビネ」 (人)	1,415	1,196	1,080	1,043	1,110
	相談支援事業「びあほくたん」 (人)	2,297	2,102	2,296	2,570	2,600
	放課後等デイサービス「らみい」 (人)	1,588	1,703	1,870	1,826	1,850
	(人)					

2 管理に係る経費の収支状況

(単位：千円)

年度		2023年度	2024年度	2025年度		決算内訳
区分		決算額	決算額	予算額	決算額	
収 入	指定管理料	43,653	44,017	44,017	44,017	指定管理料
	利用料金	93,134	96,300	108,986	108,565	給付費及び利用料
	その他収入	100	130	90	70	育児支援教室利用料
		750	395	861	878	雑収入、助成金
	合計 (A)	137,637	140,842	153,954	153,530	
支 出	人件費	108,926	112,082	114,699	115,342	給与支出84,125、賞与支出13,042、退職給付支出2,650、法定福利費15,525
	事務費	11,576	5,632	5,071	5,022	旅費151、委託料2,548、租税公課1,402、福利厚生費334、諸会費54、研修費317、広報費10、保守料110、渉外費96
	事業費	10,932	13,826	12,310	12,056	使用料1,884、給食費470、繰入金支出4,000、本部分担金4,722、積立資産724、教養娯楽費61、保育材料費191、教育指導費4
	施設維持管理費	6,195	6,759	8,224	7,665	消耗品費1,854、印刷製本費395、光熱水費2,954、燃料費531、修繕費303、医療材料費68、通信費966、手数料396、保険料198
	人件費積立金	-	2,500	13,620	13,420	退職年金共済掛金・人件費積立金積立
	合計 (B)	137,629	140,799	153,924	153,505	
差引 (A) - (B)		8	43	30	25	

3 施設の管理運営に伴う市の収入及び支出

(単位：千円)

年度		2023年度	2024年度	2025年度	備考
区分					
収 入	使用料	-	-	-	
	その他	7,508	8,347	12,114	運営受託収入8,774
支 出	施設改修工事費等	2,101	109	5,127	2023 内装改修工事、建物共済分担金（奈佐事業所を含む） 2024 建物共済分担金（奈佐事業所を含む）109 2025 建物共済分担金（奈佐事業所を含む）112、特殊浴槽購入費4,818、消防用設備等点検業務95、自動ドア保守点検業務64、貯水槽清掃点検業務38
	修繕料	44	634	280	2023 空調室外機風向調整板取付44 2024 排煙窓修繕97、非常照明取替319、雪止め金具取替218 2025 給湯暖房機280

4 ユーザーニーズの把握

アンケート調査	実施回数	実施期間	回答数
	1 回	2025年9月26日 ～ 2025年10月31日	173 件
	実施していない場合の理由		
意見箱	設置数	実施期間	提出件数
	2 箇所	2025年4月1日 ～ 2026年3月31日	0 件
その他の方法	方法及び内容	①代表保護者会 ②すまいる保護者会 ③らみい保護者会 ④トゥモロー保護者会	
	実施日・回数等	① 9/20 ②11/25 ③11/7 ④11/20	
利用者からの主な意見・要望等		対応状況	
【児童発達支援センター「すまいる」】 情報発信や連絡方法、活動スペースやプログラムの固定化など、保護者から環境・運営面での改善要望があった。		1 月より Instagram 開設。活動内容や保護者学習会の案内等、必要な情報を発信していく。 アセスメントやモニタリングに基づき活動プログラムの定期的な見直しを行い、固定化を防ぐよう努める。	
【障害児（者）通所支援事業「トゥモロー」】 活動の見える化、情報発信の充実、送迎の柔軟な対応、職員の接遇などについて、保護者より改善要望があった。		1 月より Instagram を開設し、利用者限定で活動の様子などの情報発信を行っている。 送迎については、急な用事などにも可能な範囲で対応できるよう、引き続き検討を進めていく。 また、職員の接遇向上に向けて、接遇マナー研修の実施を進める。	
【放課後等デイサービス「らみい」】 活動内容の案内、情報発信方法、作業療法士不在について、保護者から改善要望があった。		1 月より Instagram を開設。活動内容や子どもの様子を HUG ソフト・通信・掲示など複数の手段で発信し、情報共有を進める。 作業療法士は 2026 年 4 月から採用可能となった。 活動内容を事前に示す等、参加しやすい環境を検討する。	

5 サービス向上及び利用者増に向けた取組や工夫（自主事業を含む。）

取組の内容等	実績・成果	利用者の声
児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援、生活介護事業においてご利用者向けアンケート調査を実施し、その結果を踏まえて改善策について職員間で話し合いを行った。	頂いたご意見を踏まえて改善策の検討を行い、その内容をホームページにて公表した。	【児童発達支援】 ・すまいるに行くのを楽しみにしている。 ・保護者の意見を取り入れていただき、一緒に考えていただけるのでありがたい。 ・スペースが狭く感じる。 ・もう少し一対一に対応していただけたらなとおありがたい。 【保育所等訪問】 ・きちんとこちらの意見を取り入れて、訪問先へアドバイスをしていただいている。 ・訪問後にいただける写真付きの報告書はありがたい。 【放課後等デイサービス】 ・子どもが楽しそうにしている。 ・施設の場所が遠く不便な立地にあり、なかなか通えない。 ・とても楽しみにしている。 ・支援員のアドバイスで、夫婦共々気持ちが高まることがある。 【生活介護】 ・本人が元気でいる時や他に問題ない時、少しでも多く利用したい。 ・手伝ってもらいできる事、楽しんで参加できることなど、喜んでいる姿が見られるのは良い。

6 効率的な施設管理に向けた取組や工夫（業務改善、経費削減など）

取組内容	効果等
業務ソフト・相談ソフトを導入し、ICTを活用した業務効率化に取り組んだ。	業務ソフトを導入し、児童の記録・個別支援計画・モニタリングなどを一元管理できるようになり、業務の効率化、情報共有の円滑化、標準化などの業務改善に繋がった。 相談支援ソフトを導入したことで、相談受付から計画作成・記録・報告・請求までを一元管理できるようになり、業務効率化に繋がった。
Googleフォームでの利用者アンケートを実施。	業務効率化と郵送費削減に繋がった。
利用者の利便性向上を目的としたInstagramを開設。	情報を求める利用者に向けた発信が可能となり、必要な情報を届けやすくなった。
トゥモロー昼食提供を施設内調理からクックフリーズ体制に移行。	人員に左右されず、栄養バランスの整った、安定した食事提供が可能となった。

7 事故及び修繕の状況

項目	区分	内容・対応等
利用者の事故	☐ 発生 ☒ 不発生	特になし
施設設備の事故	☐ 発生 ☒ 不発生	特になし
施設設備の修繕	☐ 適正 ☐ 概ね適正 ☒ 改善が必要	・らみい 遊戯室ランプ取替→1月 ・トゥモロー 給湯暖房機更新工事→2月 ・らみい 空気環境測定費/悪臭調査→2月 ・公用車钣金・塗装修繕→3月 ・トゥモロー 特殊浴槽交換→3月 ・トゥモロー 浴室壁タイル剥がれ→未実施 ・女性更衣室換気扇経年劣化→未実施 ・防犯カメラ→未実施 ・ベランダ改修→未実施 ・らみい門扉修繕→未実施

8 指定管理者による自己評価（今後の方針・改善点・経営状況など）

①児童発達支援センター「すまいる」 ・地域の障害児療育の中核施設として関係機関との連携を強化したことにより、登録・利用者数が増加した。また、外国にルーツをもつ障害児やその保護者への支援、要支援家庭に対する個別支援など、複雑な支援ニーズにも多数対応し、過去最多の利用者数を達成した。 ②放課後等デイサービス「らみい」 ・放課後等デイサービス事業所の増加に伴い、「すまいる」終了後に「らみい」を利用希望される方は減少しているものの、療法士による専門的な個別支援体制を強化したことで、家族のニーズに応えることができた。 ③障害児（者）通所支援事業「トゥモロー」 ・利用者の重度化・高齢化が進み、体調不良による欠席が増加したことで利用率は低迷した。一方、調理員の退職に併せて、安定した食事提供が継続できるクックフリーズ体制へ移行し、利用者負担を軽減した食事提供体制の確保を図った。特殊浴槽の昇降装置故障により、機器の更新が行われ、より安全で快適な入浴環境が整った。ご利用者が安心して利用できるよう、看護師体制の整備に努める。 ④相談支援事業「ぴあほくたん」 ・相談業務の見える化により、障害児相談の新規契約者を増やし、目標を達成することができた。

9 施設所管課による施設経営評価（経営状況について）

北但広域療育センターは、地域における障害児（者）支援の拠点施設として、関係機関と連携しながら安定した運営が行われている。
利用者ニーズに応じた支援の充実や、ICT活用等による業務効率化にも取り組んでおり、経営状況は概ね適正であると評価できる。

10 施設所管課による実地調査の実施状況

調査の種類	☒ 定期調査 ☐ 随時調査 ☐ その他	実施年月日	2026年3月23日
主な調査項目 施設管理等に関する項目 施設運営等に関する項目 経理に関する項目		調査結果・特記事項 全て良好である	
実施していない場合の理由			

11 施設所管課による管理業務評価（実地調査の結果を反映）

項目	評価	説明
法令等の遵守	☒ 良好 ☐ 課題含 ☐ 要改善	法令、条例等に基づき、必要な点検・報告等を行っている。
再委託の状況	☒ 良好 ☐ 課題含 ☐ 要改善	再委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。
職員配置の状況	☒ 良好 ☐ 課題含 ☐ 要改善	適正な職員配置がされている。
管理記録の状況	☒ 良好 ☐ 課題含 ☐ 要改善	業務日誌等、適正に記録・管理されている。
施設管理の状況	☒ 良好 ☐ 課題含 ☐ 要改善	協定書や設管条例に基づいて適正に管理をされている。
維持管理業務の実施状況	☐ 優良 ☒ 良好 ☐ 課題含 ☐ 要改善	施設内の清掃や各設備の保守点検・修繕など適正に維持管理されている。
事業の実施状況	☐ 優良 ☒ 良好 ☐ 課題含 ☐ 要改善	利用者のニーズに対応しながら実施している。
利用者対応及びニーズの把握・対応	☐ 優良 ☒ 良好 ☐ 課題含 ☐ 要改善	アンケートや保護者会等によりニーズの把握に努めている。
サービス向上への取組	☐ 優良 ☒ 良好 ☐ 課題含 ☐ 要改善	利用者に対して親切・丁寧な対応を心がけている。
個人情報の保護	☒ 良好 ☐ 課題含 ☐ 要改善	個人情報は適切に保護されている。
情報公開への対応	☒ 良好 ☐ 課題含 ☐ 要改善	情報公開に適切に対応できる準備が整っている。
緊急時の対応	☒ 良好 ☐ 課題含 ☐ 要改善	連絡網の整備、避難訓練等により、適切に対応している。
経理事務の実施状況	☒ 良好 ☐ 課題含 ☐ 要改善	概ね適正に処理されている。

優良＝協定書・仕様書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。良好＝協定書・仕様書等を遵守し、その水準に沿った管理内容である。

課題含＝協定書・仕様書等を遵守しているが、管理内容の一部に課題がある。要改善＝協定書・仕様書等の水準に達せず、改善の必要な管理内容である。